

平成二十五年度　国語「聞くこと」に関する検査台本

〔注〕（ ）内は音声として入れない。

ただいまから、「聞くこと」に関する検査を始めます。解答用紙とメモ用紙を準備してください。メモ用紙は必要に応じて使ってください。

（間7秒）

問題用紙は放送による指示があるまで開いてはいけません。質問は全部で四つです。

（間5秒）

これから聞く内容は、ひろこさんが委員長を務める新聞委員会で、学校新聞のトップ記事を決めるための話し合いの様子です。話し合いには、副委員長のたかしさんと、同じく副委員長のまりさんの二人が参加し、ひろこさんが進行役を務めています。

話し合いの様子と質問は、一度だけ放送します。

（間4秒）

それでは、始めます。

（間5秒）

提出された記事をすべて読み終わり、トップ記事の候補を二つに絞りました。

一つは「吹奏楽部の県大会金賞受賞」について、もう一つは「文化祭の成功」についての記事です。どちらがトップ記事にふさわしいか、最終決定をします。

たかしさんから意見を聞かせてください。

たかしさんはい。ぼくは文化祭のことをトップ記事にするほうがよいと思います。今までにない大きな規模で開催され、学校中が盛り上りました。このことを

伝えれば、記事を読んだ全校のみんなが誇らしい気持ちになると思います。

まりさんはトップ記事にふさわしいのはどちらだと考えましたか。

たかしさんはい。わたしは吹奏楽部の記事がトップ記事にふさわしいと思います。半

数近くが初心者なのに、金賞を受賞したのはすごいことです。このことを記事にすれば、読んでくれた全校のみんなに「やればできる」ということが伝

わるはずです。

二人の意見の共通点をまとめると、記事を読んだ生徒が「前向きな気持ちになる」ということですね。では、二つの記事の特徴に、違いを感じる点は

なかっただでしょうか。

僕は、目の付けどころが違いました。文化祭の記事は行事の内容に焦点を当てていますが、吹奏楽部の記事は生徒の姿に焦点を当てています。詳しく言うと、文化祭の記事は、舞台セットが大がかりな閉会式のことが中心でした。吹奏楽部の記事は、新入部員の努力や苦労が中心です。

まりさんはどこか違いに気付きましたか。

私は見出しと本文の関係に違いがありました。文化祭の記事は、見出しが「友情と協力の祭典」でした。この見出しからは、協力する生徒の姿が連想されます。でも、本文は行事そのものの様子だけなので、見出しどと本

文が食い違っているように感じました。吹奏楽部の記事は、見出しが「努力の末につかんだ金賞」です。こちらのほうは、見出しどと本文の内容が一致しています。

ここまで二人の意見を参考にすると、見出しども本文も人に焦点を当てている吹奏楽部の記事がトップ記事にふさわしいように思えますね。

ひろこさん、ちょっと待ってください。今年の新聞委員会のキャッチフレーズに立ち返ってみることも大事ではないでしょうか。

ひろこさんからは、キャッチフレーズとの関わりからも考えて話し合いましょう。

キャッチフレーズと照らし合わせると、みんなが関わった文化祭の記事のほうが合っていると思うのですが、まりさんはどう考えますか。

「みんなが主役」というキャッチフレーズは、「だれもが主役になれる」という意味だと考えました。吹奏楽部の記事は、新入部員を主役にしたのだと考えればいいのではないかでしょうか。

二人は、キャッチフレーズについて異なるところを教えていますね。

（間5秒）

話し合いの様子は、ここまでです。
続いて質問に移ります。

1　ひろこさんは、トップ記事を推薦するたかしさんとまりさんの意見を聞いて、ある共通点を見つけていました。それはどのようなことでしたか。解答欄に書きなさい。

（間50秒）

次の質問に移ります。問題用紙の1ページを開いてください。

（間7秒）

2　たかしさんは、文化祭と吹奏楽部の記事の目の付けどころが違うことに気付きましたが、それぞれの記事は何に焦点を当てているとどう思っていましたか。問題用紙にある選択肢AからEの中から、一つずつ選んで記号を書きなさい。

（間30秒）

次の質問に移ります。

3　まりさんは、新聞委員会の「みんなが主役」というキャッチフレーズを、どのように意味だと考えていましたか。解答欄に書きなさい。

（間40秒）

次の質問に移ります。

4　話し合いをかみ合ったものにするために、進行役のひろこさんが工夫してしたことは何ですか。問題用紙にある選択肢AからEの中から、適切なものを一つ選んで記号を書きなさい。

（間40秒）

「聞くこと」に関する検査は、ここまでです。解答を書き終えた人は、次の問題に移つてください。